

W-783 取扱説明書

W783-z-2112

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
下さいませようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じたいかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度: 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25°C で使用した場合)
- 使用温度範囲: 0 ~ +40°C ※結露なきこと
(外観 / 機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用推奨電池: 単3形マンガン乾電池 (R6 1.5V) 1個
- 電池寿命: 約8ヵ月 (単3形マンガン乾電池1個使用の場合)
※本製品は、マンガン乾電池の特性に合わせて設計されています。アルカリ乾電池は使用できますが、電池寿命が延びてしまい、そのまま使用を続けると、液漏れの原因となる場合があります。マンガン乾電池と同様に、製品仕様欄に記載の電池寿命を目安に、電池を交換して下さい。
- 振り子
- 本体重量: 1050g (電池未挿入)

電池の交換について

- 電池容量が少なくなると、振子の動きが鈍くなったり、時計が遅れます。このような場合は、速やかに新しい電池に交換して下さい。
- ※買い置きの電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により、電池寿命が短くなることがあります。

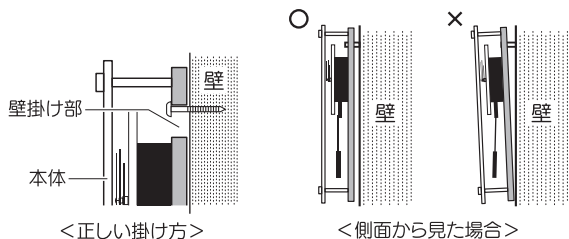
時計の掛け方について



注意

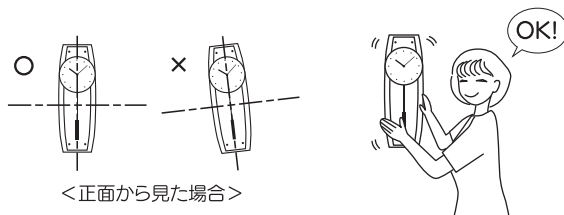
掛け方が不適切な場合、落下する危険があります。

- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下・左右・前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認して下さい。
 - 時計は垂直・水平に掛けて下さい。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に働きません。
 - ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けて下さい。
 - 落下の原因になりますので、壁掛け部以外には掛けないで下さい。
 - 壁の裏側に電気配線等がある場所に取り付けると掛け具で電気配線等を傷つけ、火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けて下さい。
 - 壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んで下さい。
- ※材質・構造がご不明の場合は、建築メーカー等へ相談して下さい。



<正しい掛け方>

<側面から見た場合>



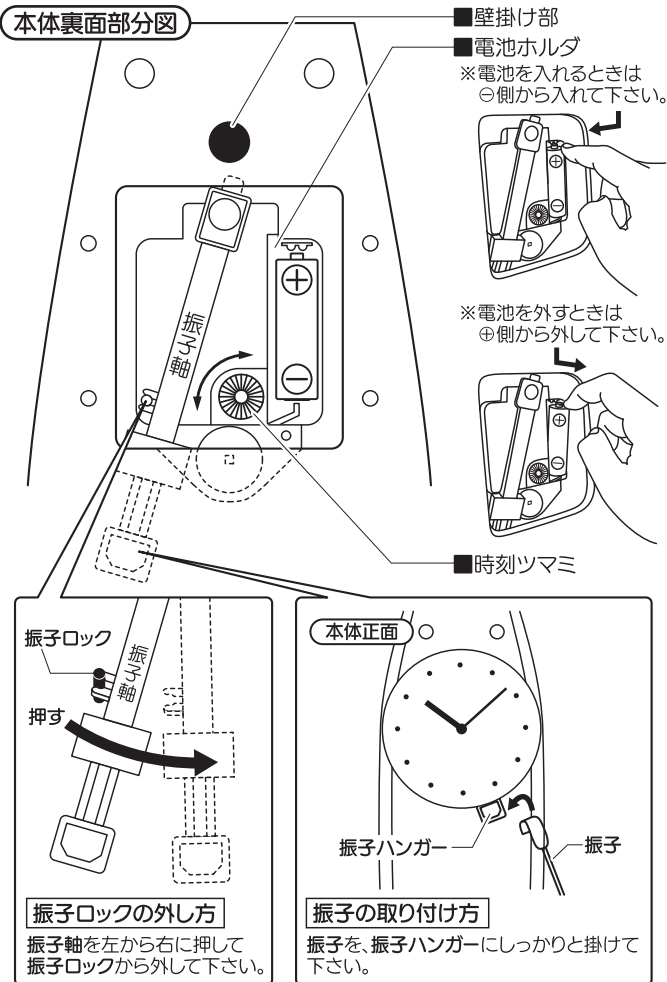
<正面から見た場合>

時計の使い方

注意 時計の針には触れないで下さい。
正確な時刻を示すことが出来なくなります。

- ①振り子を振りロックから外す。
※下図「振りロックの外し方」を参照。
- ②振り子を振りハンガーに取り付ける。
※下図「振り子の取り付け方」を参照。
※振り子は、振り軸に対して垂直に取り付けて下さい。
- ③単3形乾電池1個を電池ホルダの⊕⊖の表示に合わせて入れる。
※電池を入れる際は、必ず電池ホルダに表示されている⊕⊖の向きをご確認下さい。
- ④時刻ツマミを回して現在時刻に合わせる。
- ⑤時計を掛ける。
※「時計の掛け方について」を参照。
※時計が垂直・水平に掛けられていないと、振子が正常に動きません。

本体裏面部分図



故障かな?と思ったときは...

※製品が正常に作動していないときは修理を依頼する前に下記を参考に
お確かめ下さい。

時計が動かない

考えられる原因	処置
電池容量が無い 電池が入っていない 電池が正しい向きで入っていない	電池の⊕⊖の向きを確かめて、新しい電池を入れて下さい。
電池端子の接触不良	端子の表面をふいて電池を入れ直して下さい。

時計が止まる、または遅れる

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	新しい電池に交換して下さい。

振子が動かない

考えられる原因	処置
時計が水平に掛けられていない	時計を垂直・水平に掛け直して下さい。
電池容量が無い	新しい電池に交換して下さい。